

朝日新聞報道には次のようにあります。

松竹は05年、新劇場の外観について、ビルを建てても現在の歌舞伎座の原型となった太平洋戦争前の建物を復元すると説明していた。だが、計画に携わった伊藤滋・早大特命教授らによると、事前調整段階で石原知事から「銭湯みたいで好きじゃない」「オペラ座のようにしたほうがいい」などと注文がついた。

松竹が当初考えていた計画は「歌舞伎座再生検討委員会」（委員長：伊藤滋）の提言に従ったものだったようです。（以下は報告書の画像：拾い物です）

歌舞伎座再生イメージパース(ラフスケッチ)



歌舞伎座再生イメージバス(ラフスケッチ)

